

戦国大名に茶道を伝えた織田信長

信長にゆかりのある愛西市から誕生した歴史スタンプラリー!



花押 & 家紋 天下布武印

のどが渴けば水を呑み、
心が渴けばお茶を喫む...
善哉善哉(よいかよいか)



毎月11日は「サムライ」の日 ※11日が土日祝日の場合は、前日開催。
予定)平成30年11月9日(金)、12月11日(金) / 平成31年1月11日(金)、2月8日(金)、3月11日(金)
毎月11日に広小路中央商店街でれんこん村のサムライ市を開催!
御園通商店街「みその楽市」と共催中! ぜひお越しください。

秋の広小路市「愛西市紹介コーナー」では花押スタンプコーナーを開設!
信長にまつわる歴史を楽しみながら朱印帳を完成しよう!!
野菜などご購入いただいたお客様はおいしい抹茶をお楽しみいただけます。
さらに各日先着30名様限定で田舎煮をご試食いただけます。

花押とは?

花押とは、署名の代わりに使用される記号・符号のこと。自らの名を普通に自署していましたが、他者の署名と明確に区別するため、次第に自署が図案化・文様化していき、特殊な形状を持つ花押が生まれました。

織田信長の家紋

現代では一般的に家紋は一家に1つですが、戦国時代には家紋をあげたり貰ったりすることも多く、織田信長は家紋をいくつも持っていました。



1 天文17年頃の花押
信長15歳。
美濃の大名、斉藤道三の娘、濃姫と結婚。



6 元龜元年頃の花押
信長36歳。
同盟を結んだ浅井長政の裏切りに対する報復として徳川家康軍と共に浅井・朝倉軍と姉川で対決、勝利を収めた。



11 桐紋の家紋
足利義昭から拝領した紋。



2 天文21年頃の花押
信長18歳。
父信秀の没後、家督を継いだ。



7 元龜4年頃の花押
信長39歳。
室町幕府15代将軍、足利義昭が挙兵するも信長に降伏し、室町幕府が滅亡する。



12 無の字の家紋
無の文字は禅(仏教)から来ている。



3 永禄2年頃の花押
信長25歳。
信長に反抗する織田一族を制圧。尾張統一を成し遂げていく。室町幕府将軍、足利義輝に京都で拝謁。



8 天正8年の花押
信長46歳。
石山本願寺の頭如が降伏し、11年間に渡る石山合戦が集結する。



13 永楽通宝の家紋
信長が中国から輸入した通貨を旗印にした。



4 永禄3年頃の花押
信長26歳。駿河の大名、今川義元と桶狭間の戦いで対決。今川家を滅亡させ、大名としての権力を強固にしていく。



9 天下布武の印
信長のスローガンであり、「日本全国を武力で統一する」という意思を示すもの。



14 木瓜(織田木瓜)の家紋
織田家を象徴する家紋。



5 永禄10年頃の花押
信長33歳。
斉藤家の居城、稲葉山城を攻略、斉藤家を滅亡させ居城を移し、地名を岐阜に改める。妹お市を浅井家に嫁がせ同盟を結ぶ。



10 二つ引両の家紋
二つ引両は足利氏の家紋で信長の助力で将軍になった足利義昭より桐紋と合わせて拝領した。



15 揚羽蝶の家紋
揚羽蝶は桓武平氏の代表的な家紋。信長は平家の末流であると自称してこの紋を用いていた。